クラス番号	615	担当教員名	大谷　京子
テーマ	精神保健領域のソーシャルワーカーのスキルを学ぶ		
著書･論文 研究課題等	「病院ってどんなところ？」『医療ソーシャルワーカーの仕事』荒川義子編, pp.1-7.川島書店, 2000. 「精神障害当事者から求められる精神科ソーシャルワーカーのあり方と当事者との関係性―当事者を対象としたフォーカスグループインタビューより―」『ソーシャルワーク研究』31(1), 45-52. 2005 「精神科ソーシャルワーカーの実態―ベテランPSWのインタビュー調査より―」『精神保健福祉』38(4), 397-405. 2007. 「精神保健福祉領域におけるソーシャルワーカー-クライエント関係に関する実証研究―「ソーシャルワーカーの自己規定」,「対象者観」,「関係性」概念を用いて―」『社会福祉学』51(3), 31-43.2010. 『ソーシャルワーク関係―ソーシャルワーカーと精神障害当事者―』相川書房, 2012.		

ゼ ミ ナ ー ル 概 要

キーワード：PSW、精神保健福祉士、ソーシャルワーカー・クライエント関係

目的：

① 学士と名乗るのにふさわしい学力を身につける→卒業論文を１年半で仕上げます
② 日本の精神保健福祉に関する現状を、頭と身体で学びます
③ あらゆる側面から現状を見、何が課題で、課題を解決するための方法を考える力を養います

授業計画：

３年生 学士力を身につけるために

読む力
・一人１冊、本を選んで読み、仲間に紹介していきます。
・図書館の活用法を学びます。

書く力
・卒業研究につながるレビュー論文を夏休みに作成していただきます。
・春休み中にゼミ合宿を行い、全員が研究発表をします。
・３年生の間に、各自の研究テーマをしぼり、卒業論文の構成、先行研究部分は仕上げます。

ソーシャルワークスキルを身につけるために
・PSW として必須のコミュニケーションスキル、社会人のマナーも身につけます。
・当事者研究の手法を使って、グループ体験をします。
・精神保健福祉領域の実践現場への見学や、ボランテイア活動に主体的に取り組み、さまざまな課題を見出し考えます。個々で社会資源とコンタクトを取り、授業時間外に活動します。ゼミの中では、その活動報告をし、皆で学びを共有します。

伝える力
・南知多病院のイベントに参加させていただきます。
・個々の体験を基にプレゼンテーションをしていただき、クラスで学びを深めます。

４年生
・個々の卒業論文を仕上げていきます。
・夏休みまでに卒業論文を提出します。
・後期は国家試験対策を全員で行います。

担当教員からのメッセージ

お互いに相手を大切にするゼミを目指しましょう。ゼミの全てのメンバーにとって安心できる場所にするため、安心を提供する責任をお互いに担っていきたいと思います。
一人ひとりが個性を発揮し、それぞれのタレントを生かしているようなゼミにしたいと思います。そんなゼミ創りに貢献していただける人を希望します。

エントリーシートには、①精神保健福祉に関心をもった理由、②現段階での希望進路とその理由、③あなたご自身のセールスポイントを記載してください。